

# Manus 1.6による知財業務の効率化と安全な導入ガイド

Manus 1.6は、並列処理や高度な推論を備えたAIエージェントであり、知財業務の劇的な効率化を可能にします。しかし、ハルシネーションや機密保持のリスクがあるため、AIを「処理エンジン」として使いつつ、証跡管理と最終判断は人間が担う設計が不可欠です。

## 知財実務におけるManusの推奨役割

### 特許・先行技術調査の自動構造化

要約・分類・根拠を一括生成



### 明細書・契約書ドラフトの高速作成



### 侵害リスク分析の論点整理

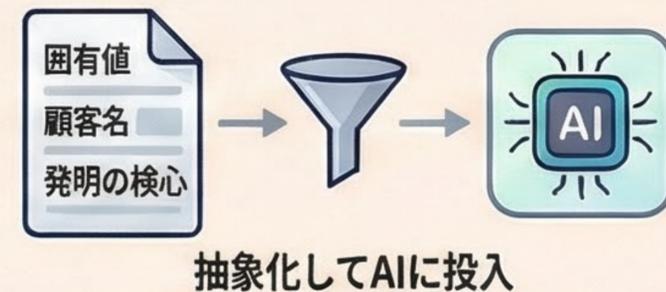


## 安全な運用のための「セーフティ・バイ・デザイン」

### 48時間以内のデータ即時退避



### 入力データの最小化とマスキング



### 専門家レビューとログの証跡化



### 専門家レビューとログの証跡

